

館内イベントレポート2011年度

平和祈念展示資料館

2011年度

2012年1月16日 講演会「引揚げと抑留－母と父の引揚げ体験」

2011年11月14日 講演会「写真から見た戦争の実相」

平和祈念展示資料館の三つのテーマ「兵士」「戦後強制抑留」「海外からの引揚者」のなかで、今回は、兵士の素顔を撮影した小柳次一の写真展開催にあわせて「兵士」をテーマとした講演会を開催しました。

- 開催日：平成23年11月12日（土）午後2時～
- 会場：新宿住友ビル47階「スカイルーム」

現在開催中の企画展、兵士の素顔を撮影した「従軍カメラマン 小柳次一写真展」にあわせて、軍事史研究家で、NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」陸軍軍事考証を担当されている原 剛（はらたけし）氏を迎え、「兵士」をテーマとした講演会を開催しました。

資料館のひとつ下の階にある「スカイルーム」の一室を会場に、40名以上の方が参加されました。

講演会では、○日本における従軍記者の歴史の紹介、○戦場で撮影された写真が記録写真、報道写真から宣伝写真という傾向が強くなったことについて、○写真は貴重な歴史資料であり、当時の状況を正しく認識することが重要、との解説などがありました。また、講演会の最後には、小柳次一氏の写真の魅力にも触れ、講演終了後の原先生による「小柳次一写真展」の特別解説につないでいきました。



48階：特別解説



11月29日から開催している企画展「<シベリア>と<満州>引き裂かれた家族の肖像」にあわせて、大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国文学研究資料館助教の加藤 聖文（かとう きよふみ）氏による、「引揚げと抑留」をテーマとした講演会を開催しました。

- 開催日：平成23年12月4日（日）午後2時～
- 会場：新宿住友ビル47階「スカイルーム」

講演会では、企画展にあわせ、満州（現・中国東北部）からの引揚げとシベリア抑留という終戦後に起きた二つの労苦について、戦中からの満州の生活者の様子にはじまり、戦後のシベリアへの抑留、日本への引揚げ者についての解説がありました。講演終了後には、48階の資料館に移動し、三田村家の家族史の紹介をあわせて加藤氏による特別解説が行われました。



48階・特別講演